



ロータリーの未来は
あなたの手の中に

地区テーマ
地域にやさしさを
ロータリーに活力を

本クラブテーマ
平常心でロータリーを

国際ロータリー第2800地区

鶴岡ロータリークラブ

第2484回(本年度第24回)例会 2010.1.19

- 例会日/毎週火曜日(12:30~13:30)
- 例会場/東京第一ホテル鶴岡
鶴岡市錦町 2-10 Tel. 0235-24-7611

クラブホームページアドレス <http://www.tsuruokarc.org/>

会長報告

富樫松夫

● 1月13日元会員でおられました皆川光吉さんが1月9日逝去されました。13日の葬儀に参列して参りました。皆川さんは昭和59年入会され、平成6年に退会されております。12日の例会日に皆さんに連絡出来ず申し訳ありませんでした。皆川さんのご冥福をお祈りしたいと思います。

来週26日は華夕美日本海様で寒鰯汁家族例会が開催されます。友好クラブの会津若松南RCから14名、東京東江戸川RCから8名と大勢の方の参加が予定されております。鶴岡クラブでも大勢の会員でおもてなしをしたいと思いますので、参加の程宜しくお願い致します。

PPP (Public Private Partnership)

近年、PPP (Public Private Partnership: パブリックプライベートパートナーシップ) という言葉をしばしば聞くようになってきました。これは、文字どおり、官と民がパートナーを組んで事業を行うという、新しい官民協力の形態であり、次第に地方自治体で採用が広がる動きを見せています。

PPPは、たとえば水道やガス、交通など、従来地方自治体が公営で行ってきた事業に、民間事業者が事業の計画段階から参加して、設備は官が保有したまま、設備投資や運営を民間事業者に任せる民間委託などを含む手法を指しています。

では、日本でもすでに多様な事業が行われるようになってきたPFI (Private Finance Initiative: プライベートファイナンスイニシアチブ、民間資金を活用した社会資本整備) と、どう違うのでしょうか。PFIは、国や地方自治体が基本的な事業計画をつく

り、資金やノウハウを提供する民間事業者を入札などで募る方法を指しています。

これに対して、PPPは、たとえば事業の企画段階から民間事業者が参加するなど、より幅広い範囲を民間に任せる手法です。PPP、PFIは、ともにイギリスで発達してきた官民協力の手法ですが、PFIからスタートし、後にPPPの手法に進化しました。現在では、PFIは、PPPの1つの手法であると位置づけられ、本家のイギリスをはじめ他の国でも、PFIという言葉は次第に使われなくなり、代わりにPPPが使われるようになってきたといわれています。

幹事報告

阿部純次

○ガバナー事務所

ロータリーレート変更 90円/1ドル(2月より)

○日本平ロータリークラブ

台中港区ロータリークラブ続盟式の最終確認書

○米山記念奨学会より佐藤孝子君に感謝状

会員年男スピーチ 「鶴岡より古い大宝寺」

(後)佐藤組 代表取締役 佐藤友行君



私は昭和25年寅年生まれでございます。戦後5年を経過したとはいえまだまだ全体に貧しい時代でございましょう。ちょうどその年の6月に朝鮮戦争が勃発致しまして、日本は戦争の前線補給基地として特需景

気に沸くという現象が起こりました。戦争で景気が

1月は... ロータリー理解推進月間



出席報告	会員数	41名
	出席	30名
	出席率	76.92%
	前々回確定出席率	82.05%

■RI会長/ジョン・ケニー ■地区ガバナー/佐藤豊彦 ■会長/富樫松夫
■会長エレクト/佐藤孝子 ■副会長/青柳孝治 ■幹事/阿部純次 ■会報委員会/榎野隆博・石田 雄

事務局: 鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376
E-mail: tsuruoka08@rid2800.jp

